

スタンドアップパドルボードロング

SP2-471

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

本製品はレジャー用として設計されています。救命用具として使用する等、それ以外の用途では使用しないでください。

使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた製品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。

○思わぬ事故につながる恐れがあるため大変危険です。

- 安全のため、本製品を使用する際は必ずライフジャケット等救命具を着用してください。

○救命具未着用の場合、溺れるリスクが高く大変危険です。
※本製品には付属しません。

- 台風、暴風雨、落雷などの危険な状況下や、沖合や岩場座礁する危険性がある場所、寒冷地、波の高い場所や急流では使用しないでください。

○事故が発生する恐れがあり大変危険です。

- 使用前にアルコールや薬を摂取された方、体調が悪い方、妊娠や怪我されている方、泳げない方は本製品を使用しないでください。

○転落や落水してしまうリスクや、溺れるリスクが高く大変危険です。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- 小さなお子様のご使用になる場合、保護者の方はお子様から目を離さないでください。

○誤った使い方などにより怪我をする恐れがあります。

- 本製品を使用する前日に、付属のポンプで本製品に空気を注入してそのまま一日放置し、空気漏れがないか確認してください。

○空気漏れの状態で使用した場合、沈没や転覆する恐れがあり大変危険です。

- 本製品に空気を入れる際は、必ず付属のポンプを使用してください。また、高圧ポンプや自動車の排気ガスは使用しないでください。

○必要以上の負荷や熱等が加わることで、本製品が破損する恐れがあります。

- 炎天下に本製品を放置しないでください。

○本体が柔らかくなる場合や、空気の膨張による製品本体破裂の恐れがあります。

- 組立及び、撤収に際しては、安全の為、手袋を着用してください。

○可動部に手や指を挟んで、怪我をする恐れがあります。

- 本製品の定員は2人です。また、最大乗船可能重量は160kgです。160kg以下であっても3人以上同時に乗る、または不安定な荷物や最大乗船可能重量を超える荷物などは載せないでください。

○不安定となり本製品が転覆したり、重量オーバーによる沈没する恐れがあります。

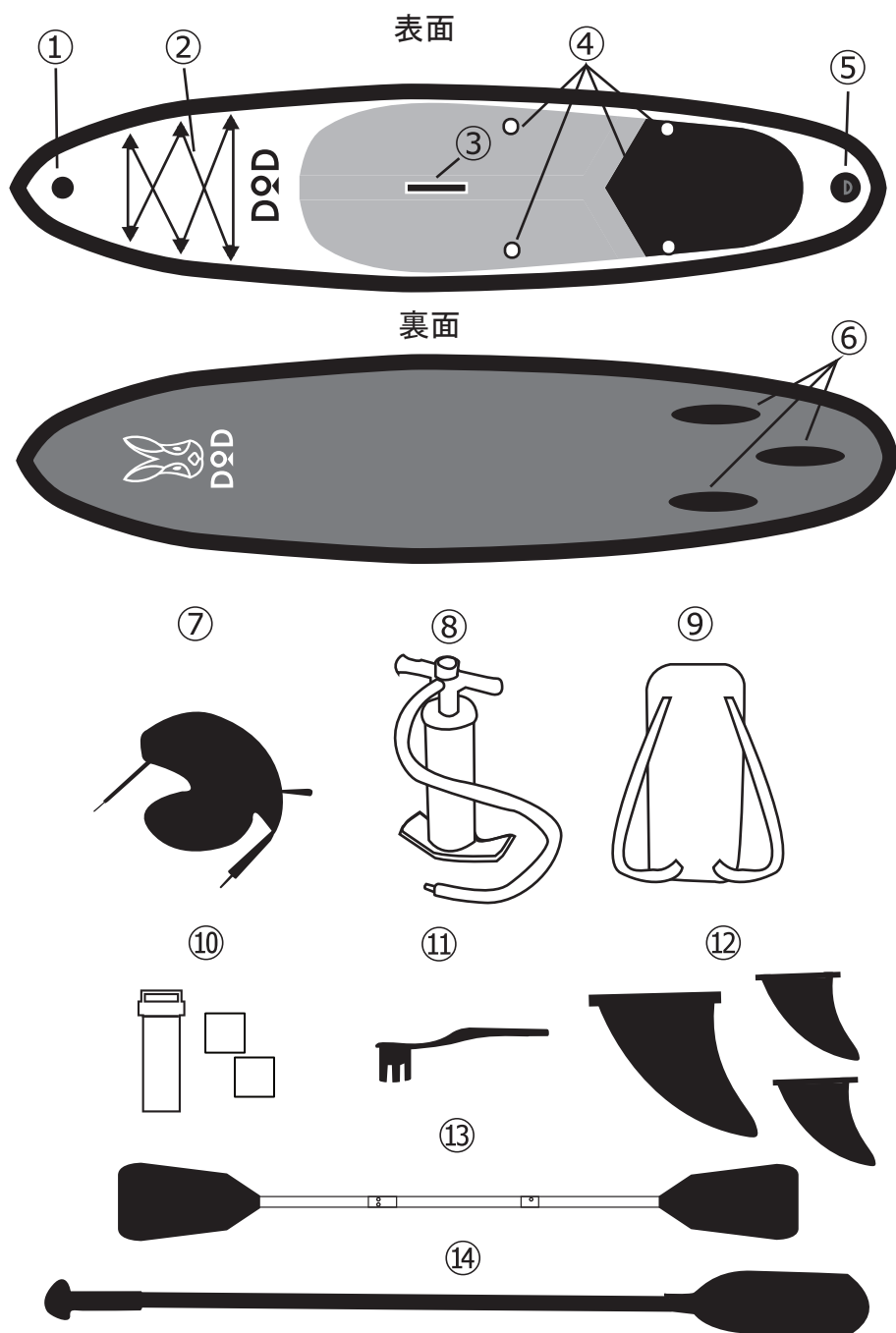
- 組み立て時や折りたたみ時には、本製品に無理な力を加えないでください。

○パーツの破損の原因となる場合がございます。
また、破損したパーツ等で怪我をする恐れがあるため大変危険です。

- 釘やくい、砂利、貝殻、ガラス片、金属片、木片など先のとがったものと接触させないでください。

○本製品に穴が空き、使用できなくなる恐れがあります。

各部の名称およびセット内容



①	バルブ
②	荷物用バンド
③	ハンドル
④	リング甲×4
⑤	リング乙
⑥	フィン基部×3
⑦	カヤックシート
⑧	ポンプ
⑨	キャリーバッグ
⑩	リペアキット(リペアシート2枚)
⑪	バルブロック※⑩の中に入っています。
⑫	大フィン、小フィン×2
⑬	カヤックパドル
⑭	スタンドアップパドル
⑮	リーシュコード

製品仕様

定員：2人 限界空気圧：15psi

最大乗船可能重量：160kg

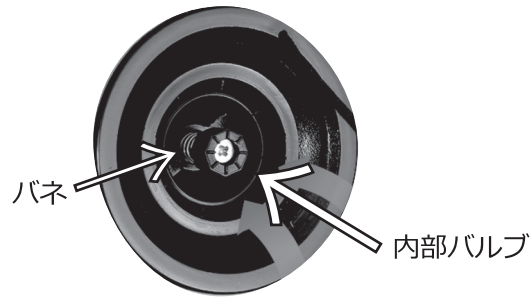
【材質】 本体：ラミネートPVC パドル：アルミ/PP

バッグ：ポリエステル

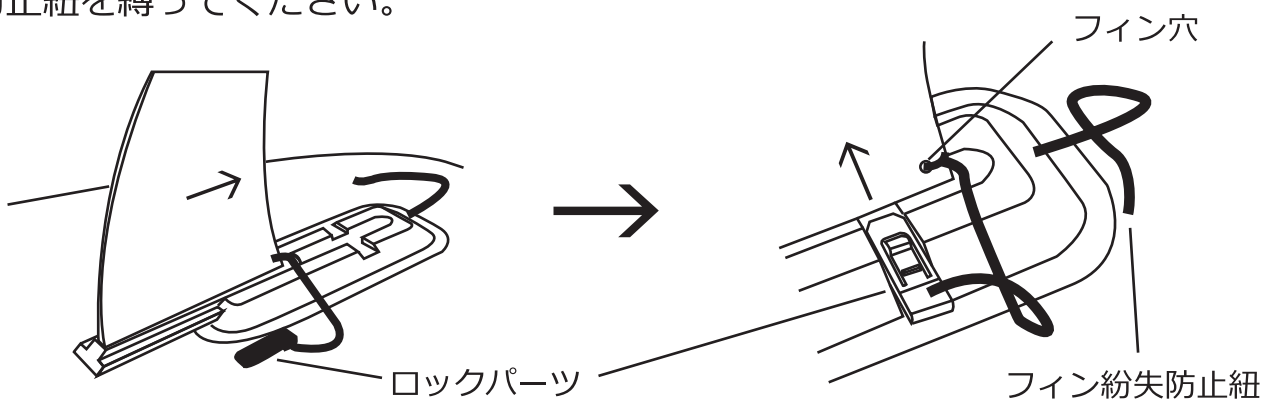
【原産国】 中国

【組立方法・本体編】

1. 空気を入れる前に、リペアキット内に収納されたバルブロックを使用して、バルブに緩みがないか確認してください。バルブは2重構造になっています。上部をひねり持ち上げ、内部バルブが下記画像のように、横からバネが見える突起状態にあるか確認してください。突起していない場合は、内部バルブを押しながらひねると突起します。突起状態でない状態で空気を入れると、ポンプを外した際に空気が勢いよく漏れます。

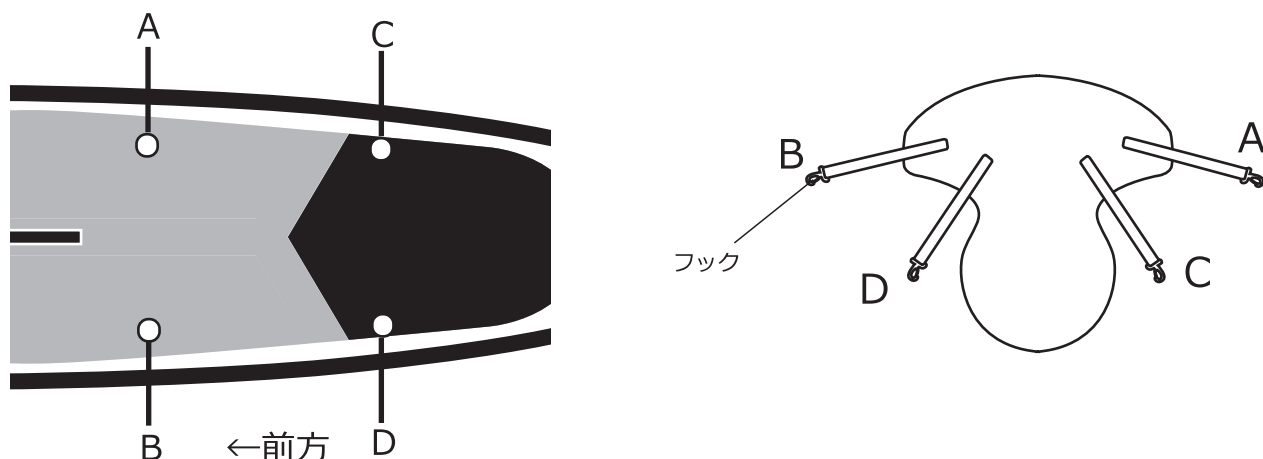


2. バルブにポンプを接続し、空気を入れてください。空気を入れる際はポンプのメーターに注意してください。本製品の適正空気圧は13~15psiです。空気が少なすぎると剛性が維持できなくなり、多すぎると破裂する恐れがありますので、必ず適正空気圧内で使用してください。
3. 空気を入れ終わった後は必ずバルブを閉めてください。次に、パドルボード本体裏面のフィン基部に大フィンと小フィンを取付けてください。下図のように、まずフィンをフィン基部の溝に合わせてスライドさせ、その後、ロックパーツをフィン後部の溝に押し込み、固定してください。固定後はフィン穴にフィン紛失防止紐を縛ってください。



【組立方法・カヤック編】

本製品はカヤックシートを取り付けることで、シットオンカヤックとしてもご使用いただけます。下図を参考に、必要に応じてリング甲にカヤックシートのフックを取付けてください。取付け後はフック部分の長さを調整してください。



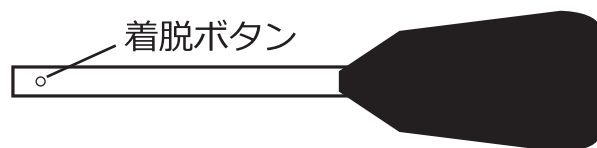
【組立方法・パドル編】

本製品はカヤックパドルとスタンドアップパドルが付属しております。カヤックパドルは銀色、スタンドアップパドルは黒色です。

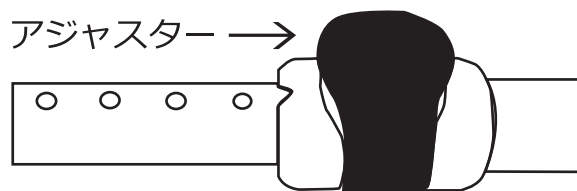
着脱ボタンを押しながら各パーツをしっかりと押し込んでください。

ご使用前には各パーツが脱落しないかどうか

確認後に使用してください。



- ・カヤックパドルの中央パーツの片側には穴が2つ開けられております。
お好みで角度を調整してください。
- ・スタンドアップパドルは下図のアジャスターを押し出すことで、パドル長を変更することができます。パドル長の目安は身長+15~30cm程度です。
お好みの長さで使用してください。



【使用方法】

安全のため、リーシュコードをリング甲乙に固定してから足首等や体の一部に取付けてください。万が一水上に投げ出された際も、製品本体を手繰り寄せることができます。

先端や後端などバランスが取りにくい場所には立たないでください。

【撤収方法】

- ① シートを取り外してからバルブから空気を抜いてください。バルブ内部の中心部を押し込み少しひねると、バルブが開放状態になり、自然に空気が抜けます。
- ② バルブが開放状態であるかを確認し、船尾側から丸めるようにして、空気を抜いてください。
- ③ 空気を抜き終えたあとに、本体を丸めてキャリーバッグに収納してください。
- ④ パドルを組立と逆の手順で分解し、ポンプと一緒にキャリーバッグに収納してください。

【修理について】

万一製品に穴があいたときは、付属のリペアシートをご使用ください。

※弊社では破損の修理は受付しておりません。

※接着剤は付属しません。別途ご購入ください。

各製品の販売については弊社オンラインショップbe-siteをご利用ください。

<https://shop.be-s.co.jp/>

収納、保管方法について

●使用後は汚れを落として、完全に乾燥させてください。

濡れたまま保管すると、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。

※シンナーベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので、使用しないでください。

●高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。

保管方法を誤ってしまうと、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。

●キャリーバッグは洗濯しないでください。

●廃棄の際は各地方団体の指示に従って廃棄してください。